

令和4年12月1日
下野農業協同組合

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

J A しもつけは、地域農業の持続的発展と豊かで暮らしやすい地域社会を実現することが農業協同組合である当 J A に課せられた使命であると考えています。また、地域金融機関としての社会的責任を全うするために、確固たる倫理観と誠実さに基づく健全な経営基盤を確立し、協同組合としての価値を高めていくことが重要であると認識しています。

これらを実現するため、当 J A では、以下の4つの理念を掲げています。

○農業・自然

農業の多面的機能を発揮し、自然との共生をすすめます。

○生活

安全・安心な暮らしを支援します。

○協同

人と人のつながりを大切にします。

○経営

健全で安定的な経営基盤を構築します。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. お客さまへの最適な商品提供

(1) お客さまに提供する金融商品は、「セレクトファンド」として予め一定の商品数に選定したうえで提案します。これは、提案する商品数が多くなることは、結果的に組合員・利用者の皆さまにとって商品選択が難しくなることにつながると考えるためです。

「セレクトファンド」はお客さま一人ひとりのライフプランやニーズに合わせて最適の商品を選んでいただけるラインアップとなっており、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。

なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。【原則2本文および

び（注）、原則 3（注）、原則 6 本文および（注 2、3）】

2. お客様本位のご提案と情報提供

- (1) 当組合では、顧客との対話を重視し、お客様の資産を「つかう」、「ためる」、「ふやす」、「のこす」という目的別に色分けをしたうえで、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、運用目的に寄り添った商品を提案いたします。【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】
- (2) お客様と面談の際には、「資産運用ガイダンス」を使用し、資産運用の必要性等について丁寧に説明した後、「資産運用スタイル診断シート」等を使用し、お客様のリスク許容度を確認します。各資料を使用し、商品のリスク・特性・手数料等の重要な事項について分かりやすく説明し、お客様一人一人に必要な情報を十分にご提供します。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】
- (3) 投資信託等の提案の際には、お客様の投資判断に資するように、「セレクトファンドマップ」を使用し、取扱いファンドの特徴や手数料等について、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。【原則 4、原則 5 本文および（注 1～5）、原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

3. 利益相反の適切な管理

- (1) お客様への商品選定や情報提供にあたり、お客様の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。お客様への説明時には、「重要情報シート」を活用し、お客様の利益を最優先に考え、当組合や当組合の営業職員の利益を優先した商品を薦めていないこと等をお伝えします。【原則 3 本文および（注）】

4. お客様本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- (1) 毎年、外務員・内部管理責任者・営業責任者業務の研修システムを利用した e ラーニング受講や運用会社等と連携した知識研修等を定期的に行い、人材教育及び育成を図ります。これにより、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を確保し、お客様本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。【原則 2 本文および（注）、原則 6（注 5）、原則 7 本文および（注）】

（※）上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2021 年 1 月改訂）との対応を示しています。